



ベテル通信

2026年1月号（第270号）

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 Tel089-925-5000
ホームページ <https://www.bethel.or.jp/>



『変わらないために変えてゆく』ということ



皆様、明けましておめでとうございます。新しい年を皆様どのように迎えられましたでしょうか。昨年は日本人の2人の科学者がノーベル賞を受賞し、科学立国日本を証明した良い出来事でした。受賞者の一人である北川進氏はインタビューで座右の銘を聞かれ、「無用の用」を挙げられました。荘子の言葉で、一見意味のないようなものでも実は重要な役割を持っているという意味だそうです。言葉は、時に国を動かし、人の人生を変える力があり、北川氏の言葉にもズシリとした重みを感じました。

ベテル病院へ勤め始めて四半世紀近くになりますが、多くの人との出会いや学びをいただいた年月でした。そんな中で私が大切にしている言葉があります。それは『変わらないために変えてゆく』ということです。ベテルにとって“変わらないもの”とは、初代理事長の森健一先生が掲げられた理念である『基督教の“愛の精神”を基本理念として、ホスピス精神を大切にした全人的なケア』の実現にあります。1982年に掲げられたこの思いは、私が入職した時にケアの現場で変わらず実践されていることを実感しました。それから四半世紀がたった今も、多くのスタッフが入れ替わってゆく中で、職員の皆さんの心の支柱として色あせることなく息づいていることを感じています。そして、私自身の思いとして、変わらないものを変えてはいけないものとして大切に守り育んできました。しかし、時の流れは来る人／去る人という人の変化を生み、社会情勢や医療・介護のあり方も時代の流れの中で変化しています。変えてはいけないものを守りつつ、否応なく変わってゆく周りの環境に適応してゆく柔軟な対応が重要になります。

時代の流れが医療に求めているものの一つに医療DXがあります。デジタル技術を、医療サービスや業務の中で発生する情報の標準化・デジタル化することによる業務の省力化、事務作業の効率化、患者の利便性の向上、他の医療機関や介護施設との情報共有の円滑化が図られ、安全で効率の良いケアの提供へ活用することを目指すものです。時代の流れからするとすこし遅きに失する感もありますが、2月1日より電子カルテの運用開始に向けて昨年より法人を上げて取り組んでいます。この取り組みは、時代の要請に応える形で進めている変化で、これからのベテルの医療・看護・介護を安全に効率よく、さらにはご利用者皆さんの安心につなげてゆくためには必要なことです。時代の流れに合わせた変化をうまく取り入れながら、変わらないものを変えないままに保つための変化として、利用者の皆さんに愛される病院作りを本年も地道に取り組んでゆきたいと考えています。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

（医療法人聖愛会 理事長
松山ベテル病院 院長 中橋 恒）



絵本を読んだのは、いつのころでしょうか？



子どもの頃に読んでもらった絵本、大人になって幼い子どもに読んであげた絵本など、皆さんにも、色々な絵本の思い出があると思います。私は、子どもの頃、毎晩寝る前に「白雪姫」を何度も読んでもらっていました。なぜそんなに好きだったのかは覚えていませんが、今も心に残っています。

現在、私は絵本セラピストとして、ボランティアで絵本セラピー「えほんのじかん」を行っています。友人のショップやカフェで、5～20人ほどのグループを対象に、不定期で開催しています。

この活動を始めるきっかけは、3年前に出会った患者さま・Aさんでした。Aさんは絵本が大好きで、病室にはたくさんの絵本がありました。ある日、「字が見えにくくなって読めない。」と言われたので、「私が代わりに読みましょうか。」とお声かけしました。Aさんが選ばれた絵本は、『葉っぱのフレディ』。それは、私の娘の誕生祝に恩師から贈られた一冊。偶然にも、Aさんは恩師のクリニックに長年通院されていました。

『葉っぱのフレディ』は、葉っぱの一生を通して、生きること、老いること、そして死を描いた物語です。読み進めるうち、涙で読めない場面もあり、Aさんも静かに涙を流されていました。しばらくの沈黙の後、Aさんがこう話されました。「(恩師に)老い方を教えてもらった。亡くなったら腐葉土になって、土の中から子どもたちを見守る。この本と一緒に読めてよかった。この話を息子に伝えてね。」と。その後、恩師やご家族との思い出をたくさん語られる、Aさんの優しい穏やかな表情が印象に残っています。その時、「絵本には人の心に寄り添う力がある」と私は感じました。

絵本セラピーとは、絵本を読み、感じたことや思い出したことを分かち合う、大人のためのワークショップです。絵本のシンプルな言葉や絵は、理屈ではなく感情にやさしく働きかけ、自分の心を見つめ直す時間を与えてくれます。愛媛県内には、17名の絵本セラピストがいます。ご興味のある方は、体験してみてください🍀

後日、Aさんの願いが叶い、恩師が面会に来てくださいました。その時の、女学生のように可愛らしいAさんと優しい恩師の写真が、今も私の机の上にあります🌸



←Aさんの好きな絵本

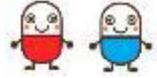
友人作の絵本バッグとポシェット →



(ホスピス医 奥村 淳子)



経口栄養補助食品（ONS）を 知っていますか？



経口栄養補助食品（ONS）とは？

ONS（Oral Nutritional Supplements）は、いつもの食事だけでは足りないエネルギー、タンパク質、ビタミン、ミネラルといった大事な栄養素を補うための食品のことです。

ONS は、栄養状態を良くするために、病院や介護施設はもちろん、健康を気遣う一般の人たちにも幅広く使われています。身近なところだとサプリメントや手軽に飲める栄養ドリンクなども ONS の一種です。

最近では高齢化が進んだことや、たくさんの方が健康を意識するようになり、ONS の重要性がますます高まっています。スーパー、ドラッグストア、コンビニ、ネット通販など、いろいろな場所で手に入るようになりました。

もしかして栄養不足？

- 最近、体重が減ってきた（ベルトの穴が縮んだ、指輪が緩くなった）
- 階段を使わず、エスカレーターやエレベーターを探してしまう
- 食事の量が以前の半分くらいしか食べられない
- 肉や魚など、硬いものが食べにくくなった
- お茶漬けや麺類だけで食事を済ませることが多い
- リハビリや運動の後ぐったり疲れてしまう



このチェックリストであてはまるものがある方は、栄養不足のサインかもしれません。では食事を ONS に置き換えればいいのか？と思うかもしれませんが、ONS は食事の全部を置き換えるものではありません。あくまでも十分に摂れない食事の補助として利用するのが良いでしょう。

< ONS に期待できる3つのポイント >

- ① 効率よく栄養チャージ：少量なのに高エネルギー、高タンパク質で、必要なビタミンやミネラルもたっぷり入っている ONS は、食が細くなった人でも無理なく、必要な栄養をしっかりと取ることができます。
- ② 食事の楽しみをキープ：無理に食事の量を増やしてストレスを感じるよりも、ONS をおやつとして取り入れることで、食事の時間を大切にしながら、栄養状態を改善できます。
- ③ 選べるバリエーション：ドリンク、ゼリー、スープなど、様々な形や味があり、飽きずに続けやすいように工夫がされています。自分の好みや飲み込む力に合わせて選べるのがいいところです。

まずはバランスのとれた食事を食べることを大切に、それにプラスして足りない栄養を補う『助け役』として使うのが一番効果的です。

参考文献 ネスレ【ネスレ公式】アイソカル ネスレの栄養補助食品 少量高カロリー栄養食
JALA【お役立ち情報】献立の工夫と高齢者の栄養摂取

（ 栄養給食課 林 裕太 ）

外来診療日のお知らせ

◎年末年始 休診のお知らせ

12月29日(月)～1月3日(土) 外来全科

※但し、急患はこの限りではありません。

※ベテルバスは12月29日(月)～1月3日(土) 全便運休となります。



◎豊田 泰孝 医師(精神科・心療内科)

1月7日(水) 1月21日(水)



◎1月の休診はありません(12月23日現在)

松山ベテル病院では、接遇目標・医療安全推進目標をかかげています

1月 接遇目標

二〇二六年 一月の接遇目標

気持ちよい 挨拶一つで
相手も自分も気持ちよく

聖愛会 接遇委員会



接遇委員会

1・2月 医療安全推進目標



医療安全委員会

クリスマス礼拝

12月8日(月)クリスマス礼拝が行われました。牧師のクリスマスメッセージ、パイプオルガンの美しい音色に、心を一つにみんなでクリスマスを賛美しました。ベテルを支えてくださっているすべての皆さまに感謝いたします。

Wishing you Peace and Happiness at Christmas.

ベテル句会
また来たの
そう言いながらも
嬉しそう
(葉乃)

- ・投句箱を外来・各病棟に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。
- ・『ベテル通信』について、ご意見やご要望を「ご意見箱」へお寄せください。
- ・掲載中の写真についてはご本人、ご家族の許可を得ています。

